

マンガで知ろう

おにぎり

を作っ^{つく}て出^でかけてみませんか♪

おにぎりの歴史は古く、約1300年ほど前の奈良時代の書物に「握飯（にぎりいり）」という記述が残っています。その後、江戸時代（西暦1603年～）に道路の整備が進んだことで旅が盛んになり、簡単で便利に食べることができるおにぎりを持って出かけたとされます。今では具材のバリエーションも増え、またコンビニなどで手軽に買えることもあり日本ではとても馴染み深い食べ物となりました。最近ではおにぎり専門店も増え、行列ができる有名店もありますね。日本各地で桜が咲き揃い、外出には最適な季節となります。またゴールデンウィークと呼ばれる大型連休もあります。皆さんも休日におにぎりを作って出かけてみませんか？

「とも」は日本での生活に役立つ情報や日本語を勉強するためのヒントなどをふりがな付き日本語と9言語（ベトナム語、中国語、フィリピン語、インドネシア語、タイ語、カンボジア語、ミャンマー語、モンゴル語、英語）で発行しています。日本語版はリーフレットでお届けし、外国語版はJITCO ホームページからスマートフォンなどでPDF版をご覧ください。ぜひ活用ください。

(<https://www.jitco.or.jp/ja/tomo/>)



「在留カード」を

なくさないよう気を付けましょう



いつも皆さんが持ち歩いている在留カードですが、外出先などでなくしてしまう人が増えています。そこで今回は、在留カードとは何なのか、何に気を付けるべきかななどを改めてお伝えします。

ざいりゅう 在留カードって何？

在留カードは3カ月を超えた一定の期間、日本に在留する外国人の皆さんに交付されます。きちんと許可を受けて日本に在留していることを、出入国在留管理庁長官が証明してくれる大事なカードです。公的機関での確認作業、銀行

口座の開設、健康保険の手続きなど社会生活のあらゆる場面で使われるため、社会的な信用が確保されている必要があり、様々な規則があります。

ち ある どうして持ち歩かなければいけないの？

身分を偽って日本に在留する外国人や、在留期間を過ぎていても残留する外国人は、日本から退去を強制される対象となります。前に書いたとおり、在留カードはきちんと許可を受けて日本に在留していることを証明してくれるカードですから、皆さんが在留カードを持ち歩くことで、その在留

資格や身分をすばやく確認することができます。申請手続きの際などに監視団体や働いている会社の人に預けても、手元に戻ってからは必ず自分の身につけて持つようにしてください。

「しなければいけないこと」と「してはいけないこと」

● しなければいけないことは何？

- ☒ 在留カードはいつも持ち歩いてください。警察官等から在留カードを見せるように言われたら、そのようにしてください。持っていない場合は20万円以下の罰金が科せられます。
- ☒ 在留カードをなくしたり壊したり汚したりした場合には、その事実を知った日から14日以内に近くの地方出入国在留管理局で再交付の申請をしてください。在留カードをなくした・壊した・汚しただけでは罰則はありませんが、在留カードの再交付申請を申請期間内にしななければ1年以下の懲役または20万円以下の罰金が科せられます。
- ☒ 住まいの場所を変更した時は、市区町村への届け出が必要です。14日以内に届け出をしなければ1年以下の懲役

20万円以下の罰金が科せられます。

- ☒ 「在留期間（満了日）」を超えて日本に在留することはできません。在留カードの有効期間の満了日までに、在留期間更新の申請を行う必要があります。その際、新しい在留カードが交付されます。申請しなければ1年以下の懲役または20万円以下の罰金が科せられます。

● してはいけないことは何？

- ☒ 在留カードを誰かに貸したり譲ったりしてはいけません。失効したカードであっても同じです。悪用される恐れがあります。悪用されると分かっている自分の在留カードを誰かに渡すと、1年以下の懲役または20万円以下の罰金、退去強制の対象になります。

出典：出入国在留管理庁ホームページ

https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/whatzairyu_00001.html

https://www.moj.go.jp/isa/applications/faq/newimmiact_4_point.html

https://www.moj.go.jp/isa/publications/faq/newimmiact_4_port-city.html

https://www.moj.go.jp/isa/publications/faq/newimmiact_4_q-and-a_page2.html



「日本茶」について 深掘り

日本で生産される緑茶を「日本茶」と呼びますが、緑茶とはチャノキの葉（茶葉）を摘み、加工したものです。中でもその年の5月初旬から出回るお茶を「新茶」といい、緑豊かな味わいは力強く、フレッシュな香りが楽しめます。新茶は温かく飲むこともできますが、「水出し」と呼ばれる冷たくして飲むお茶も爽やかで格別です。また緑茶に多く含まれる「カ

テキン」は細菌やウイルスに効果があるとされ、その健康効果も注目されています。最近では抹茶を使った「抹茶ラテ」などのドリンクをカフェなどで楽しむ方も多くいます。皆さんもぜひ自分好みの一杯を見つけて、日本茶を楽しんでください。

代表的なお茶の種類



煎茶

緑茶の中で最もポピュラーなお茶。「普通煎茶」の他に、渋みが少なくまろやかな味の「深蒸し煎茶」もあります。



玉露

一般的には高級茶として知られ、コクのある強い旨味と甘みが特徴です。口に含んだ時に鼻に抜ける独特の香りを「青海苔のよう」と表現することもあります。



番茶

地域によって作り方が異なりますが、一般的には伸びて固くなった茶葉や茎を原料として作られます。苦みが少なく飲みやすいお茶です。



ほうじ茶

下級の煎茶や番茶などを、強火で焙煎したものです。香ばしくさっぱりとした後味が特徴です。



抹茶

通常とは異なる方法で栽培し、茶葉を揉まずに乾燥させて余分な物をとりのぞいたお茶を茶臼で細かく粉末にしたもの。茶道で使われるほか、抹茶入りのスイーツやそば粉に抹茶を混ぜて作る茶そばなど、幅広く使われています。

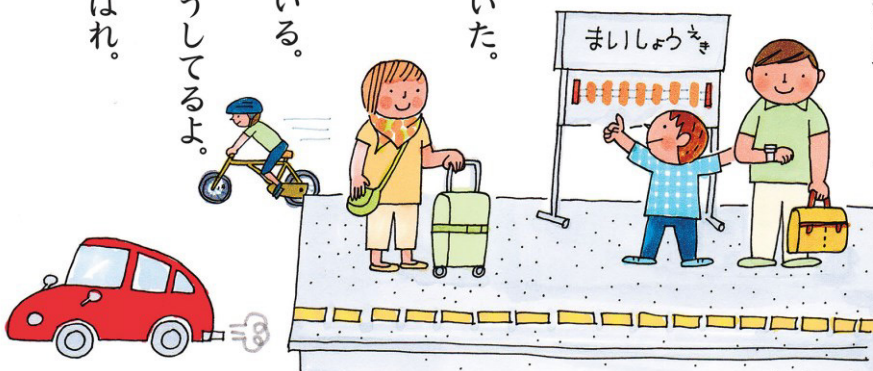


こくごのもり

日本語の言葉と漢字やその使い方を学べる教材です。楽しみながら答えを考えてみましょう。（答えは次のページにあります。）



行こう。
まつ。
来た。
ドアが開いた。
乗る。
、こんでいる。
きょうそうしてるよ。
車もがんばれ。

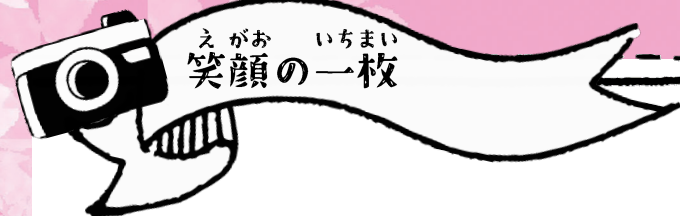


どれも「電車」から始まります。下の言葉とつながる一字の言葉を□に書きましょう。



指導・元世田谷区立
小学校教諭
高橋 伶子
イラスト・奈良 恵

小さくて大事な言葉



えがお いちまい
笑顔の一枚



昨年（さくねん）に引き続き開催（ひきつづき かいさい）されたフットサル大会（たいかい）にはインドネシア（インドネシア）とベトナム（ベトナム）からの技能実習生（ぎのうじっしゅうせい）・特定技能外国人（とくていぎのうがいこくじんやく）約60名（めい）が参加（さんか）して、白熱（はくねつ）した試合（しあい）が展開（てんかい）されました。優勝（ゆうしょう）メダル（めだ）を首（くび）にかけたみなさん（みなさん）の笑顔（えがお）溢（あふ）れる一枚（いちまい）です。スポーツ（スポーツ）を通じて（つうじて）様々な交流（さまざま こうりゅう）が生まれ、充実（じゅうじつ）した一日（いちにち）となりましたね。

※2024年12月投稿 監理団体：協同組合ビジネスプラザ

応募（おうぼ）お待ちしております

受け入れ機関（うけいれきかん）などから Jitco ホームページ（ホームページ）にご投稿（とうこう）いただいた「技能実習 Days」（ぎのうじっしゅう Days）から1枚（まい）を選んで掲載（けいさい）しています。「技能実習 Days」（ぎのうじっしゅう Days）ページおよび応募要項（おうぼようこう）はこちら（こちら）をご覧ください。

(<https://www.jitco.or.jp/ja/days/>)



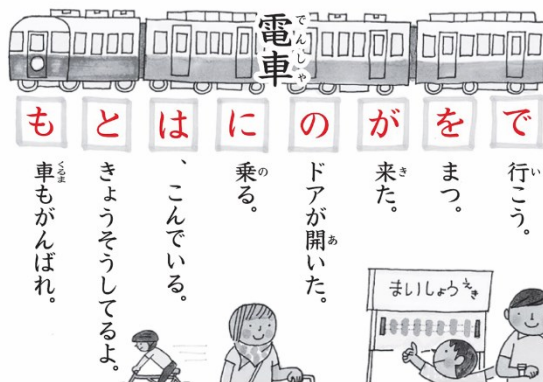
第33回（だいさんじゅうさんかい）外国人技能実習生（がいこくじんぎのうじっしゅうせい）日本語作文コンクール（にほんごさくぶん）のご案内

Jitco では、4月1日（がつ にち）（火）から日本語作文コンクール（にほんごさくぶん）の応募作品（おうぼさくひん）を受け付けます。応募締切（おうぼしめきり）は5月9日（がつ にち）（金）です。詳しい募集案内（くわ ぼしゅうあんない）については Jitco のホームページ（ホームページ）（<https://www.jitco.or.jp/>）、Jitco 日本語教材（にほんごきょうざい）ひろば（<https://hiroba.jitco.or.jp/>）のお知らせ（おしらせ）に掲載（けいさい）しています。皆さん（みな）からのご応募（おうぼ）をお待ち（まち）しています。



助詞（じょし）は、語（ご）と語（ご）、句（く）と句（く）の間（ま）に入（はい）って、言葉（ことば）と言葉（ことば）との続（つづ）き具合（ぐあい）や意味（いみ）をはっきりさせる働き（はたらき）をします。

言葉（ことば）の終（お）わりにつく「か・よ・ね・ぞ・の……」もあれば、「でも・しか・だって・まで・だけ・ほど・くらい……」などもあります。この小さな言葉（ことば）なくしては、必要なこと（ひつやうなこと）を十分に伝える（つた）ことができません。



◆ここへ来たえ

とも

2025年4月 春季号

2025年4月1日発行

発行

電話
JITCO ホームページ

公益財団法人 国際人材協力機構（JITCO）
総務部広報室
〒108-0023
東京都港区芝浦2-11-5
五十嵐ビルディング
03-4306-1166（ダイヤルイン）
<https://www.jitco.or.jp/>



jitco.official



@jitco_official